

住宅改修が必要な理由書

(P 1)

< 基本情報 >

利用者	被保険者 番号		年齢	歳	性別	☐ 男 ☐ 女	作成者	現地 確認日	平成 年 月 日	作成日	平成 年 月 日
	被保険者 氏名		要介護認定 (該当に○)		要支援 1・2	要介護 1・2・3・4・5		所属事業所			
						資格		介護支援専門員			
	住所							氏名			
								連絡先			

保険者	平成 年 月 日	評価欄	

< 総合的状況 >

利用者の身体状況		福祉用具の利用状況と		
		住宅改修後の想定	改修前	改修後
介護状況		●車いす	☐	☐
		●特殊寝台	☐	☐
		●床ずれ防止用具	☐	☐
		●体位変換器	☐	☐
		●手すり	☐	☐
		●スロープ	☐	☐
		●歩行器	☐	☐
		●認知症老人徘徊感知器	☐	☐
		●移動用リフト	☐	☐
		●腰掛便座	☐	☐
住宅改修により、 利用者は日常生活 をどう変えたいか		●特殊尿器	☐	☐
		●入浴補助用具	☐	☐
		●簡易浴槽	☐	☐
		●その他		
		・ _____	☐	☐
		☐	☐	
		☐	☐	

住宅改修が必要な理由書

(P 2)

< P 1 の「総合的状況」を踏まえて、改善をしようとしている生活動作 具体的な困難な状況 改修目的と改修の方針 改修項目を具体的に記入してください。 >

活動	改善をしようとしている生活動作	の具体的な困難な状況 (...なので ...で困っている) を記入してください	改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(...することで...が改善できる)を記入してください	改修項目(改修箇所)
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) ☐ 便器からの立ち座り(移乗を含む) ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の解消 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	☐ 手すりの取り付け () () () () () ☐ 段差の解消 () ()
入浴	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) ☐ 浴室内での移動(立ち座りを含む) ☐ 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) ☐ 浴槽の出入(立ち座りを含む) ☐ 浴槽内での姿勢保持 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の解消 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	() () () () ☐ 引き戸等への扉の取替え () () () () ()
外出	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いす等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入 (扉の開閉を含む) ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の解消 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	☐ 便器の取替え () () () () ☐ 滑り防止等のための床材の変更 () () ()
その他の活動			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の解消 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	() () ☐ その他 () () () ()